

土星トピックス
 (2010/12 ~ 2011/7)
 川端孝幸

土星シーズンは巨大白斑の出現で賑わった。昨年 12 月 5 日に月惑星研究会 (ALPO-Japan) ML に土星面に白斑が現れたことが流されました。直後から撮影を試みましたが、なかなか捉えることが出来ませんでした。ようやく撮影に成功したのは年も明けて 2 月 19 日となります。以下白斑の状況を中心に掲載致します。

機材は 20 cm ニュートン反射 (F5)、赤道儀 (旧アトラクス k-astecE-Zeus、アイピース XP14mm (ペンタックス)、WEBCAM 全てレジタックス 3 または 4 による処理実施 (ステライマージ 5 による処理を実施) 場所: 熊本市出水自宅屋上



2011 年 2 月 19 日



2011 年 3 月 29 日



2011 年 2 月 22 日



2011 年 4 月 5 日



2011 年 2 月 22 日



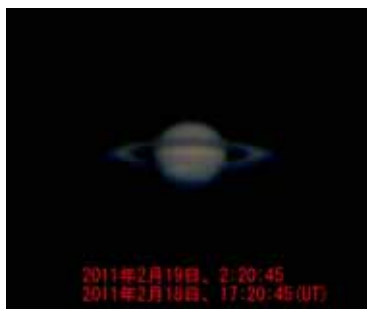
2011 年 4 月 6 日



2011 年 3 月 10 日



2011 年 4 月 10 日



2011 年 2 月 19 日



2011 年 3 月 13 日



2011 年 4 月 19 日



2011年6月22日



2011年6月23日



2011年6月28日



2011年7月5日

(考察) 昨年発生した白斑は一年近くたった現在も拡散をしつつも健在。20センチ反射望遠鏡でも確認出来ます。この巨大白斑は30年ぶりの気候激変とも言われています。今後の変化が楽しみです。

(謝辞) 赤道儀機材を快く貸し出して頂いた山本幸司事務局長、撮影の技術アドバイスを頂いた立川正之ほか stargazing kumamoto の皆さまに感謝いたします。